

国民のための 名医 ランキング

2021～2023



糸井 隆夫 いとい たかお

東京医科大学病院 消化器内科
(電話) 03-3342-6111 東京都新宿区西新宿 6-7-1

脾がん、脾腫瘍、脾囊胞、胆囊がん、胆囊ポリープ、胆管がん、十二指腸乳頭部腫瘍、胆管結石、胆囊結石、脾石、胆管炎、慢性脾炎、自己免疫性脾炎、胆管・脾管狭窄

- 消化器病専門医、消化器内視鏡専門医

得意分野・診療案内

難治がんの代表である脾がん、胆道がんを早期発見・早期診断を目指しております。また、外科、放射線科や腫瘍科と密に連携しており、ステージに応じた治療法を患者さんと相談しながら決定しております。また、胆管閉塞による黄疸に対してのステント治療はもちろんのこと、外科切除が不可能な場合でも化学放射線治療や強力集束超音波腫瘍焼灼術などのがんそのものに対する治療などによる集学的治療で予後の改善を図っております。

一方、良性疾患に対しては従来では内視鏡的に取り除くことが困難とされていた巨大胆管結石などに対しても細径胆道鏡を胆管内に挿入して結石を粉碎し取り出す方法で完全結石除去を目指しております。また外科手術後の胆管狭窄や脾管狭窄は非常に治療が難しい分野ですが、小腸バルーン内視鏡や超音波内視鏡を用いてほぼ全例で狭窄治療を行うことが可能となっています。

診療ポリシー・患者さんへのメッセージ

全ての検査と治療において、現在用いることができる全てのものの中から患者さんと相談させていただき、患者さんにベストな方法を選択していきます。リスクとベネフィットを十分に説明させていただき、最終的に患者さんおよび患者さんの家族が納得のいく、患者さんに寄り添う医療を目指しております。

	科全体 年間総治療数:1,200 件 (2019年)	過去5年間の総治療数:6,000 件
手術・治療実績・コメント	【高難度手術】(2019年)	【主な治療実績】(2019年)
	手術名: 内視鏡治療 件数: 1,200 件 生存退院率: 術後1年以上の生存率 98% 重篤な合併症数: 4 件 再手術数: - 件 術死件数: 0 件	内視鏡的胆管ステント治療: 120 例 内視鏡的脾管ステント治療: 20 例 内視鏡的胆管結石除去術: 230 例 内視鏡的乳頭部腫瘍切除術: 20 例 小腸バルーン内視鏡: 80 例 超音波内視鏡下瘻孔形成術: 70 例
業績	当院紹介患者さんの多くは他院にて治療困難とされた患者さんです。そのような治療困難例においても、高難度の脾胆道内視鏡を駆使してほとんど全ての患者さんの治療を完遂してきました。多くは重篤な合併症を起こすことなく、1回の入院で治療を終えることができます。	これまでに460本を超える英語論文を纏め、海外からの招待講演や世界各国において実際の手技を行なうライブデモンストレーションを100回以上行なってきました。